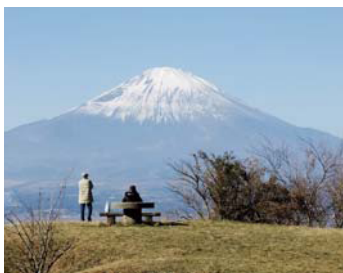


南足柄市のジオサイト



Mi1 足柄峠と足柄道 (矢倉沢往還)

足柄道は、箱根を通る東海道よりも古くから東西を結ぶ官道として利用され、その昔ヤマトタケルノミコトが東征の際に通ったと伝えられている。江戸時代には、矢倉沢往還と呼ばれ、東海道の脇往還としての機能を果たした。



Mi2 矢倉岳

矢倉岳は、足柄層群と呼ばれる堆積層にマグマが入り込んで冷え固まった深成岩体である。わずか115万年で地下深くにできた深成岩が標高870mもの高さまで隆起しているのは、世界的にもめずらしい。



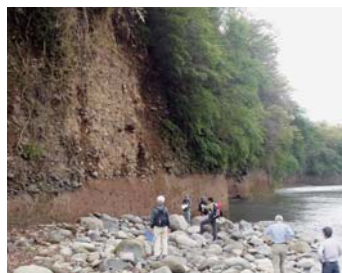
Mi3 夕日の滝

断層のズレと浸食という、滝の出来方に特徴があり、足柄山の金太郎が産湯につかったという伝説が残る。その落差は20mほどで、夏は涼を求めに家族連れが訪れ、厳寒期には氷結した姿が見られることもある。



Mi4 蛤沢周辺

箱根一帯を含む伊豆半島は、かつて南方の火山島だったが、プレートの移動により北上し、およそ70万年前に本州と衝突した。その間にあった海はやがて陸地化し、足柄層群と呼ばれる堆積層を形成した。この周辺からハマグリなどの化石を産出した。



Mi5 文命堤

この周辺の崖は、約6万6千年前の箱根火山の大噴火火砕流が堆積した大地を、酒匂川が浸食することによってできた。また川の氾濫を防ぐため、周囲の崖に流れを当て勢いを弱める構造になっている。



Mi6 最乗寺と杉林

箱根外輪山である明神ヶ岳の麓に建つ曹洞宗の古刹。開山は安慧明禅師であり、寺の造営に深く関わった道了は天狗になって寺を守っているとされる。境内には17万本もの杉が植林されている。



Mi7 清左衛門地獄池

箱根外輪山を水源として、1日に1万3千トンもの湧水量を持つ泉。その昔加藤清左衛門が水源を探しに来た際に穴に落ち、そこから泉が湧きだしたと言う伝説からこの名前がついた。



Mi8 御嶽神社と 矢佐芝石丁場

三竹の地名の由来になっている神社で平安時代の建立と伝わる。鳥居杉とスダジイなどの常緑広葉樹は、天然記念物に指定されている。周辺地域には江戸城などの石垣に使うために石材を切り出した石丁場がある。

お気軽に
お問い合わせください!

ジオガイドによるツアーを 申し込みませんか

ジオパークは「大地の公園」という意味で、地域の自然に親しみ、その成り立ちを学び楽しむ場所です。そして、大地の活動や地域の歴史・文化などを実際に学ぶことができるスポットが「ジオサイト」です。

ふだん慣れ親しみ当たり前のように感じている景色には、実は不思議なことが隠されています。ジオガイドと一緒に歩けば、何気ない風景の奥にある興味深いストーリーを聞きながら楽しい時間を過ごすことができるとともに、新しい地域の魅力を発見することにもつながります。

ジオサイトのいくつかを組み合わせることでツアーを組むことができますので、お気軽にご相談ください。

★特別企画の免責事項及び注意事項

ツアーに申し込みと同時に次の事項に同意したものとみなします。

- (1)参加者は、健康管理に万全を期して参加してください。
- (2)本企画に参加中万一事故が発生しても、本会の加入する傷害保険の範囲外の責任は負いかねます。
- (3)自然災害、歩行困難な荒天など不慮の災害が生じた場合、企画を中止することがあります。その場合の参加費払い戻し及びその他の個人負担の費用は補償できません。
- (4)諸般の事情により、コース、訪問先が変更される場合があります。
- (5)天候判断は、原則として実施日前日の12:00とします。中止となる場合のみ電話で連絡します。
- (6)本企画中の映像、写真、記事、記録等に関するテレビ、新聞、雑誌、インターネット等への記載権と肖像権は本会に属します。

お問い合わせ・お申し込み先

箱根ジオパーク推進協議会・
南足柄ジオガイドの会事務局(南足柄市企画課)
TEL 0465-73-8001